

地域密着型サービス（りすデイサービス吉祥寺）議事録 【令和8年度 第1回】							
日 時	令和8年10月5日			場 所	りすデイサービス 吉祥寺		
利用者	1名	地域代表	1名	市役所	1名	在支	1名
事業所職員	1名						
■議題				■議事内容			
(1) 利用状況について (2) サービス内容・活動報告 (3) 運営状況・感染対策等 (4) 主な意見等 (5) 利用者本人の体験談 (6) 今後の方針				(1) 利用状況について 2026年9月時点の利用登録者数は73名（全員武蔵野市民）。 ・内訳：事業対象者 3名、要支援 21名、要介護1：22名、要介護2：20名、要介護3：4名、要介護4：3名、要介護5：0名。 ・平均介護度（要支援除く）：1.76。軽度～自力歩行可能な利用者が中心。 (2) サービス内容・活動報告 ・地域密着型・機能訓練特化型の半日型デイサービス（滞在3時間）。 ・定員20名（午前10名・午後10名の2部入替制）。 ・1日の流れ：バイタルチェック → 準備体操・脳トレ → マシントレーニング&ファンクショナルトレーニング（2班交代制） → 水分補給・カフェタイム（希望者に有料ドリンク提供） → レクリエーション（モルック、トランプ手品等）。 (3) 運営状況・感染対策等			

- ・稼働率：6月～9月平均で82.6%（目標の8割を達成。3月時点の74.5%から伸長）。今年度より導入したキャンセル料規定も出席率維持に寄与。
- ・感染対策：マスク着用、マシン消毒を継続。7月に利用者1名のコロナ陽性が出たが所内感染拡大は防止。
- ・事故・ヒヤリハット：重大事故はゼロ。機器移動時のつまずきや送迎時の乗降介助に重点的に配慮。
- ・デジタル化：2023年4月より「ケアプランデータ連携システム」を導入し事務作業を効率化。

(4) 主な意見等

【ケアプランデータ連携システムについて】

- ・ケアマネ事業所の約半数が未導入でFAX併用が続いているが、作業効率は向上。
- ・現時点で全国・自治体単位での義務化期日は定められていない（任意導入）。

【稼働率・感染対策について】

- ・運動中の息苦しさを考慮したマスク着用義務緩和の検討を進めている。

【キャンセル料規定について】

- ・前日17:30までの連絡で無料、それ以降は当日キャンセル扱い。
- ・当日発熱等の体調不良も規定上は対象だが、来所後にスタッフ判断で中止・帰宅とした場合は徴収しない等、現場での柔軟な運用線引きを共有。

(5) 利用者本人の体験談

- ・ 2 月に大腿骨を骨折し 4 月中旬退院、5 月より週 1 回利用開始。
- ・ 筋トレにより足の機能が回復し、杖なしでも歩行可能となった（長距離は杖使用）。
- ・ 当初の送迎利用から現在は徒歩通所に移行。他利用者との交流も通所意欲につながっている。

(6) 今後の方針

単に運動するだけでなく、会話や交流を楽しめる居場所づくりを重視していく。